

平成27年9月11日

資源エネルギー庁

来月10月は、「高レベル放射性廃棄物の最終処分 国民対話月間」

～地層処分に関する対話活動を全国各地で実施します～

高レベル放射性廃棄物の最終処分について、将来世代に負担を先送りしないよう、国が前面に立って取り組むこととする新たな基本方針を、本年5月に閣議決定しました。その後、最終処分の必要性や今後の進め方等について、全国各地で情報提供や意見交換を実施してまいりました。

今般、来月10月の1ヶ月間を「高レベル放射性廃棄物の最終処分 国民対話月間」とし、全国9都市でシンポジウムを開催する等、全国各地の国民の皆様を対象に、地層処分に関する対話活動を積極的に展開します。

1. 全国シンポジウムの開催

5～6月に実施した全国シンポジウムの参加者からは、地層処分の安全性に最も高い関心が寄せられました。また、処分地選定の進め方にも質問や意見が集まりました。これらを踏まえ、処分地に求められる特性(適性)や段階的な選定の進め方を中心としたシンポジウムを開催し、資源エネルギー庁及び原子力発電環境整備機構(NUMO)等からの説明と質疑応答を行います。

開催地	開催日時	会場
東京	10月4日(日)13:00～15:00	ザ・グランドホール(品川)
金沢	10月8日(木)18:30～20:30	金沢都ホテル
札幌	10月9日(金)13:00～15:00	ロイトン札幌
新潟	10月10日(土)13:00～15:00	朱鷺メッセ・新潟コンベンションセンター
高松	10月15日(木)18:30～20:30	かがわ国際会議場
大阪	10月16日(金)13:00～15:00	梅田スカイビル
名古屋	10月24日(土)13:00～15:00	名古屋商工会議所
熊本	10月28日(水)18:30～20:30	ホテル日航熊本
岡山	10月29日(木)13:00～15:00	岡山国際交流センター

※ 参加申込の方法は、こちら(<http://www.chisou-sympo.jp>)をご確認下さい。

2. 少人数ワークショップの開催

全国の各地域に根差した活動を行っているNPO法人等(地域協力団体)と連携し、地層処分に関する様々なテーマについてグループワークなどを行う、少人数規

模での一日ワークショップを行います。

また、10月1日から、ワークショップ開催にご協力頂ける地域団体等の追加募集を行います。ワークショップの開催案内、地域団体等の追加募集については、下記URLからご覧下さい。

【ワークショップ開催案内】 <http://www2.dengen.or.jp/kouhou/html/index.html>

【地域団体等の追加募集】 <http://www2.dengen.or.jp/kouhou/index.html>

3. 意見交換会等を希望する団体募集

希望する団体や学校等に対し、NUMOの職員等が訪問し、最終処分に関する情報提供や意見交換、出前授業等を行います。お申し込み等の詳細は下記URLからご覧下さい。

【意見交換希望団体等の募集】 http://www.numo.or.jp/pr/skill_session/index.html

4. 国民からの提案募集

10月末までの間、国民の皆様から以下の2テーマについて、ご提案を募集します。頂いたご提案は、関係する審議会で紹介するなどの形で活用させていただきます。

(テーマ1) 地層処分について、より多くの若年層・次世代層が関心を持ち、議論に参加するには、どのような取組が重要か。

(テーマ2) 将来、地層処分事業に協力して頂ける地域の持続的な発展を国民全体で支えていくためには、どのような取組が重要か。

【提案募集(資源エネルギー庁HP)】

http://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity_and_gas/nuclear/rw/shobun-teian.html

5. その他

「懸垂幕」により、地層処分の理解を推進するための標語を掲載します。

- ・掲載期間:平成27年10月1日～25日
- ・掲載場所:経済産業省別館
- ・掲載標語:「いま改めて考えよう地層処分 経済産業省」

いま改めて考えよう地層処分
経済産業省

(本発表資料のお問い合わせ先)

資源エネルギー庁 放射性廃棄物対策課長 小林

担当者: 渡辺、藤岡

電話:03-3501-1511(内線 4781～4783)

03-3501-1992(直通)